



ロータリーは機会の扉を開く

## ロータリーは機会の扉を開く

ホルガー・クナーク

2020-21 年度会長（ドイツ）

Herzogtum Lauenburg-Mölln ロータリークラブ所属



1992 年にロータリー入会。ロータリーの財務長、理事、モデレーター、各種委員会の委員や委員長、規定審議会代表議員、ゾーンコーディネーター、研修リーダー地区ガバナー、2019 年ハンブルグ国際大会ホスト組織委員会の共同委員長を歴任。現在は恒久基金／大口寄付アドバイザー。不動産業を営む「Knaack KG」の CEO。

125 年続く家族事業の「Knaack Enterprises」の元パートナー兼ゼネラルマネジャー。

地域社会では、ラッツェブルク市市民財団の創設メンバーであり、

Gut Grambek ゴルフクラブの会長を務めた経験をもつ。カール・アダム財団の会長で創設者。

スザンヌ夫人とともにメジャードナー、遺贈友の会会員としてロータリー財団を支援。

クナーク RI 会長は、会員自身の人生や会員が奉仕する地域社会を豊かにするために

ロータリーがもつ多くの機会の扉を開くよう会員に奨励しています。

**「奉仕という行為は、その大小に関わらず、ロータリーの支援を必要とする人びとのために機会の扉を開くものであり、私たちが信じています。私たちが行うことすべてが、どこかで、誰かのための機会の扉を開いているのです」**

----- クナーク会長よりクラブへの主なメッセージ -----

1. 地区は、新しい革新的なクラブモデルを作ることに積極的に取り組みます。そのためには皆さまからのご支援が必要となります。皆さまはまた、衛星クラブや地域社会を基盤とするローターアクトクラブを立ち上げることで、参加者の基盤を広げることに貢献できます。

2. すべてのクラブは毎年、少なくとも一回の戦略会議を開き、皆さまには次のことを会員に問いかけていただきます。「私たちのクラブは 5 年後にどのようなクラブになっているべきか、また、このビジョンを達成するためにどのようなステップを踏むべきか」「私たちのクラブで、会員はどのような価値を得ることができるか」 この会議を進行する人を選んでください。

3. 新会員を注意して選びましょう。新会員にとって皆さまのクラブがぴったりと合うこと、そして新会員の期待に応えるクラブであることを確認しましょう。新会員の面倒を見て、積極的な参加を促してください。ロータリアンとなるのに不相応な年齢などありません。

4. ポリオ根絶のための寄付を行い、10 月の世界ポリオデーに合わせた行事・イベントを開催し、これからも根絶活動の支援を継続していきましょう。私たちは、世界の子どもたちと交わした約束を守らなければなりません。